癌化学療法 投与計画書

病名： 結腸癌 ・ 直腸癌

プロトコール名： **アービタックス（Cetu）+FOLFOX6療法(ポート有)**

クール目

開始日

次回予定日

身長(cm)	体重(kg)	体表面積(㎡)

◆オキサリプラチンによる末梢神経障害対策として、前投薬中にカルチコール2A ,マグネシウム硫酸補正液8mLを追加することができる。

	薬品名	プロトコール標準量	投与量	経路	点滴時間･速度	コメント	DAY 1	DAY 2	DAY 3	DAY 4	・・・	DAY 8
							1月 0日	1月 1日	1月 2日	1月 3日		1月 7日
1	イメンドカプセル125mg		1カプセル	経口			○					
	イメンドカプセル80mg		1カプセル	経口				○	○			
2	アロキシ点滴静注バッグ(0.75mg)		1バッグ	点滴	15分		○					○
	デキサート(6.6mg)		0.5瓶	点滴			○					○
	ポララミン(5mg)		1A	点滴			○					○
3	生理食塩液		250mL	点滴			○					○
	アービタックス（初回）	400mg/㎡		点滴	初回：120分 2回目以降：60分		○					○
	アービタックス（二回目以降）	250mg/㎡		点滴								
4	生理食塩液		100mL	点滴	60分	経過観察	○					○
5	5%ブドウ糖注		250mL	側管	120分	6と同時に	○					
	レボホリナート	200mg/㎡		側管			○					
6	5%ブドウ糖注		250mL	点滴	120分	5と同時に	○					
	オキサリプラチン	85mg/㎡		点滴			○					
7	5%ブドウ糖注		100mL	点滴	10分	5.6終了時に	○					
	フルオロウラシル	400mg/㎡		点滴			○					
8	生理食塩液		50mL	点滴	15分	7終了時に	○					
9	生理食塩液＋ﾍﾊﾟﾘﾝ2mL		生食の量は薬剤室にて調節	点滴	46時間	8終了時に、2.5ml/時で	○	○				
	フルオロウラシル	2400mg/㎡		点滴		ﾄﾚﾌｭｰｻﾞｰ 2.5mL/hr Infusor Systemに充填	○	○				
10	ﾃﾞｶﾄﾞﾛﾝ錠(0.5mg)		8錠 分2	経口		day1夜～day4朝	○（夜～	○	○	～朝）○		

標準投与量

アービタックス

初回 mg

二回目以降 mg

レボホリナート

mg

オキサリプラチン

mg

フルオロウラシル

mg

フルオロウラシル

mg

※網掛け部分にご記入ください。

1サイクル： 14日

投与日： アービタックスday1, 8(但しアービタックスは連週投与可)

FOLFOX day1, 2

オキサリプラチン総投与量チェック

mg